平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 高知銀行　　上場取引所　東
コード番号 8416　URL http://www.kochi-bank.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 森下 勝彦
問合せ先責任者　(役職名) 常務取締役経営統括部長　(氏名) 和田 広男　TEL 088-822-9311

四半期報告書提出予定日　平成26年2月10日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第一位未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	19,952	3.3	2,678	△11.8	2,190	△20.2
25年3月期第3四半期	19,297	3.2	3,037	22.3	2,747	72.5

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　1,241百万円　(△65.8%)　25年3月期第3四半期　3,636百万円　(22.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	20.75	9.82
25年3月期第3四半期	26.24	9.68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,014,154	60,573	5.7
25年3月期	973,015	59,805	5.9

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　58,194百万円　25年3月期　57,552百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	1.00	―	1.50	2.50
26年3月期	―	1.00	―		
26年3月期(予想)				2.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

平成26年3月期(予想)の期末配当金の内訳:普通配当 1円50銭　記念配当 50銭

配当予想の修正につきましては、本日公表の「平成26年3月期通期の業績予想および期末配当予想の修正(東証一部指定記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100	17.6	2,500	18.9	22.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

通期の連結業績予想につきましては、本日公表の「平成26年3月期通期の業績予想および期末配当予想の修正(東証一部指定記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	102,448,000 株	25年3月期	102,448,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,021,283 株	25年3月期	1,317,383 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	101,339,917 株	25年3月期3Q	101,119,726 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第１種優先株式	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
25年３月期	―	1　24	―	1　87	3　12
26年３月期	―	1　16	―		
26年３月期(予想)				1　75	2　92

○ 添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

２．四半期連結財務諸表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・４
四半期連結損益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（３）継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・・・・・・・・・・・・６

３．平成２６年３月期　第３四半期決算説明資料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（１）損益の状況（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（２）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）・・・・・・・・・・・８
（３）自己資本比率（国内基準）（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
（４）時価のある有価証券の評価差額（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
（５）預金・貸出金の残高（単体） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間のわが国の経済は、海外経済の不透明感が依然として継続しているものの、建設投資は底堅く推移したほか、雇用・所得環境の改善に支えられた個人消費も持ち直しの動きがうかがわれました。

当行の主要営業基盤である高知県の経済は、公共事業や住宅建設が底堅く推移したほか、雇用環境や個人消費は緩やかな改善の動きがうかがわれたものの、設備投資は低調な動きが継続しており、総じてみると盛り上がりに欠ける状況が続きました。

このような情勢の下、当第３四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、前年同期比６億55百万円増加して199億52百万円となりました。一方、経常費用も、与信関連費用等の増加により、前年同期比10億14百万円増加して172億74百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比３億58百万円減少して26億78百万円となりました。四半期純利益は前年同期比５億56百万円減少して21億90百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における財政状態については、総資産は前連結会計年度末に比べ411億円増加し1兆141億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べ7億円増加し605億円となりました。

譲渡性預金を含めた預金等は、前連結会計年度末に比べ242億円増加し9,062億円となりました。一方、貸出金は、前連結会計年度末に比べ159億円減少し6,281億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末に比べ246億円増加し3,038億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成26年３月期通期の業績予想につきましては、下記のとおり修正いたします。詳細につきましては、本日公表しました「平成26年３月期通期の業績予想および期末配当予想の修正（東証一部指定記念配当）に関するお知らせ」に記載しております。

平成26年３月期通期業績予想の修正　（単位：百万円）

	経常利益	当期純利益
前回発表予想　(A)	2,000	1,600
今回修正予想　(B)	3,100	2,500
増減額　(B－A)	1,100	900

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
現金預け金	29,942	42,407
コールローン及び買入手形	―	17,000
商品有価証券	822	1,119
金銭の信託	1,069	1,170
有価証券	279,285	303,899
貸出金	644,123	628,161
外国為替	756	929
リース債権及びリース投資資産	6,741	6,869
その他資産	7,647	8,578
有形固定資産	15,039	15,264
無形固定資産	950	758
繰延税金資産	977	1,584
支払承諾見返	2,099	2,319
貸倒引当金	△16,441	△15,910
資産の部合計	973,015	1,014,154
負債の部		
預金	882,065	876,237
譲渡性預金	―	30,040
借用金	18,191	33,104
外国為替	0	0
その他負債	4,731	5,904
賞与引当金	242	116
退職給付引当金	3,412	3,408
役員退職慰労引当金	9	5
睡眠預金払戻損失引当金	161	166
再評価に係る繰延税金負債	2,091	2,084
負ののれん	205	192
支払承諾	2,099	2,319
負債の部合計	913,210	953,580
純資産の部		
資本金	19,544	19,544
資本剰余金	16,741	16,717
利益剰余金	12,864	14,559
自己株式	△212	△164
株主資本合計	48,937	50,656
その他有価証券評価差額金	5,251	4,160
土地再評価差額金	3,363	3,377
その他の包括利益累計額合計	8,614	7,538
新株予約権	45	33
少数株主持分	2,206	2,346
純資産の部合計	59,805	60,573
負債及び純資産の部合計	973,015	1,014,154

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
経常収益	19,297	19,952
資金運用収益	12,264	11,848
（うち貸出金利息）	9,629	9,185
（うち有価証券利息配当金）	2,597	2,618
役務取引等収益	1,312	1,485
その他業務収益	5,358	5,864
その他経常収益	361	755
経常費用	16,260	17,274
資金調達費用	1,127	937
（うち預金利息）	1,014	877
役務取引等費用	1,018	1,031
その他業務費用	4,252	4,449
営業経費	9,262	9,264
その他経常費用	599	1,591
経常利益	3,037	2,678
特別利益	90	0
固定資産処分益	－	0
移転補償金	90	－
特別損失	20	62
固定資産処分損	16	17
減損損失	4	44
税金等調整前四半期純利益	3,107	2,616
法人税、住民税及び事業税	261	260
法人税等調整額	6	45
法人税等合計	267	306
少数株主損益調整前四半期純利益	2,839	2,310
少数株主利益	92	119
四半期純利益	2,747	2,190

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,839	2,310
その他の包括利益	797	△1,069
その他有価証券評価差額金	797	△1,069
四半期包括利益	3,636	1,241
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,535	1,099
少数株主に係る四半期包括利益	101	141

（３）継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当ありません。

３．平成２６年３月期　第３四半期決算説明資料

（１）損益の状況　（単体）

（単位:百万円）

	平成26年3月期 第3四半期(A) (9ヵ月間)	平成25年3月期 第3四半期(B) (9ヵ月間)	比較 (A)－(B)	平成26年3月期 通期業績予想 (12ヵ月累計)
経常収益	14,932	14,476	456	
①業務粗利益	12,325	12,037	288	
コア業務粗利益(①－②)	11,243	11,324	△ 81	
資金利益	10,909	11,119	△ 210	
役務取引等利益	370	217	153	
その他業務利益	1,045	700	345	
(②うち国債等債券損益)	1,082	712	370	
経費(除く臨時処理分)	9,050	9,093	△ 43	
人件費	4,935	4,937	△ 2	
物件費	3,665	3,686	△ 21	
税金	449	470	△ 21	
③業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,275	2,943	332	
コア業務純益(③－②)	2,193	2,231	△ 38	
④一般貸倒引当金繰入額	325	－	325	
業務純益	2,949	2,943	6	
臨時損益	△ 557	△ 213	△ 344	
⑤不良債権処理額	1,145	306	839	
貸出金償却	352	306	46	
個別貸倒引当金繰入額	793	－	793	
その他(債権売却損等)	－	－	－	
⑥貸倒引当金戻入益	－	140	△ 140	
⑦償却債権取立益	66	111	△ 45	
株式等関係損益	422	△ 202	624	
株式等売却益	422	－	422	
株式等売却損	－	71	△ 71	
株式等償却	－	130	△ 130	
その他臨時損益	100	43	57	
経常利益	2,392	2,730	△ 338	2,800
特別損益	△ 59	70	△ 129	
うち移転補償金	－	90	△ 90	
うち固定資産処分損益	△ 14	△ 15	1	
うち減損損失	44	4	40	
税引前四半期純利益	2,332	2,801	△ 469	
法人税、住民税及び事業税	212	154	58	
法人税等調整額	33	－	33	
法人税等合計	246	154	92	
四半期純利益	2,086	2,647	△ 561	2,400
実質与信費用(④＋⑤－⑥－⑦)	1,405	54	1,351	

(注)金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

（２）「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）

（単位：億円）

金融再生法開示債権	平成25年12月末	平成24年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	57	64
危険債権	321	355
要管理債権	81	18
開示債権合計	460	438
総与信残高	6,362	6,438
開示債権比率	7.23％	6.81％

【参考】（単位：億円）

平成25年３月末
80
336
73
490
6,513
7.52％

（３）自己資本比率(国内基準)(単体)

	平成25年12月末（速報値）
自己資本比率	10.45％
Ｔｉｅｒ Ｉ比率	9.36％

【参考】

平成25年９月末
10.36％
9.26％

【参考】

平成25年３月末
10.15％
9.09％

（４）時価のある有価証券の評価差額(単体)

（単位：百万円）

	平成25年12月末		平成24年12月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	302,823	6,319	277,605	5,204
株式	7,152	1,204	4,706	△ 820
債券	252,370	4,464	238,398	5,122
その他	43,300	649	34,500	902

【参考】（単位：百万円）

平成25年３月末	
時価	評価差額
277,782	8,092
7,087	257
236,875	6,676
33,819	1,158

（注）1.「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2.なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	平成25年12月末		平成24年12月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	―	―	500	1

【参考】（単位：百万円）

平成25年３月末	
帳簿価額	含み損益
500	1

（５）預金・貸出金の残高(単体)

（単位：億円）

	平成25年12月末	平成24年12月末
預金（末残）	8,767	8,801
うち個人預金	6,430	6,451
貸出金（末残）	6,308	6,390
うち住宅ローン	797	833

【参考】（単位：億円）

平成25年３月末
8,824
6,418
6,468
815

（注）預金には譲渡性預金を含んでおりません。